

平成１９年度 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：作物】

１．次の三つの用語について簡潔に説明しなさい。（各４００字以内）

- （１）減数分裂期
- （２）穂発芽
- （３）輪作

２．次の用語の中から二つを選択して簡潔に説明しなさい。（各４００字以内）

- （１）乳白米
- （２）麦類の赤かび病
- （３）根粒
- （４）サツマイモのつるぼけ
- （５）そばの生態型
- （６）雑穀の機能性成分
- （７）サトウキビの作型
- （８）ナタネの品質成分

３．次の設問に解答しなさい。（１，６００字以内）

わが国の農業の競争力強化を図るとともに、消費者に合理的な価格で農産物を提供するため、農産物の生産コストを低減することが求められている。作物栽培において生産コストを高めている要因とこれを低減するための技術的対策について、具体的な作物を例に挙げて説明しなさい。

平成19年度 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：園芸】

1. 野菜、果樹、花きから一つ選び、それについてのエチレンの生理作用と利用及び制御技術について述べなさい。(400字程度)

2. 次の(1)野菜、(2)果樹、(3)花きの一つについて、その用語群から四つを選び簡潔に説明しなさい。(各400字程度)

(1) 野菜

- ① チップバーン
- ② 紫外線カットフィルム
- ③ 変温管理
- ④ 種なしスイカ
- ⑤ 炭酸ガス施用

(2) 果樹

- ① 取り木繁殖
- ② 切り返し剪定と間引き剪定
- ③ 頂芽優勢
- ④ 低温要求量
- ⑤ グリーニング病

(3) 花き

- ① キクの花芽分化
- ② ユリの開花期調節技術
- ③ 花色
- ④ シクラメンの遮光
- ⑤ トルコギキョウのロゼット化

3. 次の(1)、(2)、(3)の設問から一つ選んで説明しなさい。(1, 600字以内)

(1) 近年、野菜輸入量が急増しており、平成17年度の主要13品目の野菜自給率は約80%まで減少した。このように自給率が低下したことについて、その原因を需要と生産の両視点から述べ、今後、自給率を向上させるためには、野菜の生産・流通・販売の現状をどのように改善すればよいか、自給率低下の原因と関連して述べ、また、その場合に必要な技術について主要野菜の一つを選び現状と課題を述べなさい。

(2) 果樹栽培で新たに品種を更新する際の更新方法とその問題点を述べ、それぞれについて対応策を述べなさい。

(3) 近年、安価な輸入切り花が増加し、国内生産に影響を及ぼしている。具体的な品目を一つ取り上げ、国内産地の生産に対する影響、これに対処するための技術と今後の課題について経営的観点を含めて記述しなさい。

平成19年度 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択科目：畜産】

1. 次の用語について簡潔に説明しなさい。ただし、(1)の二つの用語は必須課題として必ず解答し、(2)の10の用語については、その中から三つを選択して解答すること。(各300字以内)

(1) 必須

- ① 鳥インフルエンザ
- ② ET

(2) 選択

- ① プロラクチン
- ② UHT殺菌牛乳
- ③ 育種価
- ④ リピートブリーダー
- ⑤ TDN
- ⑥ TMR
- ⑦ MLSS
- ⑧ オールインオールアウト
- ⑨ ウインドウレス畜舎
- ⑩ 日和見感染症

2. 次の二つの設問から一つを選び、解答しなさい。(1, 600字以内)

(1) 近年、全国各地で「稲発酵粗飼料」への取組が盛んになってきていますが、その生産・調製技術及び利用技術の概要と利点について述べるとともに、あなたの活動している地域における「稲発酵粗飼料」への取組状況及び今後の飼料自給率の向上に向けた課題について簡潔に紹介しなさい。

(2) 消費者の食に対する安全・安心への関心が高まっており、それに対応して、「畜産物のトレーサビリティシステム」への取組が、生産者、流通業界などで進められています。あなたの活動している地域における「畜産物のトレーサビリティシステム」への取組状況と今後の課題、指導方向について簡潔に述べなさい。

平成19年普及指導員資格試験 【審査課題イ：土壌及び肥料】

1. 次の五つの用語のすべてについて簡潔に説明しなさい。(各300字以内)

- (1) グライ層
- (2) 陽イオン交換容量(塩基置換容量: CEC)
- (3) 潜在地力
- (4) 窒素の有機化
- (5) 土性

2. 次の設問に解答しなさい。(1, 600字以内)

農作物のカドミニウムの許容量が国際的に論議されているが、その背景とカドミニウム吸収抑制などの改善策について水稻と畑作物を別けて述べなさい。

平成19年 普及指導員資格試験 審査課題 イ 【選択項目：植物保護】

1. 次の八つの用語の中から、五つを選び、それぞれを簡潔に説明しなさい。(全体で1,600字以内)

- (1) 土壌還元消毒
- (2) かび毒
- (3) 交信攪乱
- (4) 海外飛来性害虫
- (5) 抑草剤
- (6) 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー制度
- (7) GAP 手法 (農業生産工程管理手法)
- (8) 農薬使用基準

2. 次の二つの設問から一つを選んで解答しなさい。(1,600字以内)

- (1) 近年、鳥獣による農作物の被害がますます深刻化しています。その要因を挙げるとともに、あなたの地域で問題になっている鳥獣のうちから、一つをあげ、取り組んでいる被害防止対策、公的機関の支援状況及び今後の課題についてあなた自身の考えに基づいて記述しなさい。
- (2) IPM の基本概念を簡潔に記し、次にあなたの地域における主要な作物のうちから一つを選び、IPM の普及状況 (普及面積、導入されている技術等) 及び普及推進上の問題点 (IPM を普及、定着させるために必要な取組) と、公的機関が担う支援方策についてあなた自身の考えに基づいて記述しなさい。

平成19年度 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：労働・機械及び農作業】

1. 次の設問に解答しなさい。(各400字程度)

- (1) 農薬散布のドリフト問題について、概要と防止対策について述べなさい。
- (2) 農作業の予防安全と事後安全について、例を挙げて解説しなさい。
- (3) ハインリッヒの法則について説明しなさい。

2. 次の(1)労働、(2)機械のどちらかを選択し、その設問①、②について解答しなさい。(①、②合わせて800字程度)

(1) 労働

- ① 肥料袋の単位が小さくなってきている。その長所及び短所を述べなさい。
- ② 熱中症や熱射病など夏季高温下における労働災害を予防するために必要な温熱環境の測定・評価法と考えられる改善対策について説明しなさい。

(2) 機械

- ① いわゆる「緊プロ農機」について、一機種を取り上げて、目的、経営改善に向けた有効性などを解説しなさい。
- ② 大豆の不耕起栽培(播種)技術についてその特徴と普及上の問題を述べなさい。

3. 次の二つの設問から一つ選んで解答しなさい。

- (1) 隣接するほ場を併合した大区画ほを使った営農について、労働負担の面及び作業実施面から、それぞれ長所、短所を1,600字程度で記述しなさい。
- (2) 農業機械の省エネルギー的利用法のうち、トラクター作業又は、コンバイン作業について1,600字程度で記述しなさい。

平成18年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：地域計画及び環境】

1. 次の用語から五つ選んで、各100字程度で内容を簡潔に説明しなさい。

- (1) セラピー
- (2) リノベーション
- (3) 集落協定
- (4) 認定NPO法人
- (5) 二地域居住
- (6) ブレーンストーミング

2. 次の設問のすべてについて論述しなさい。

- (1) 中山間地域で産業廃棄物処分場の誘致が持ち上がりました。そこで以下の問いに答えなさい。(①②合わせて600字程度)
 - ① 想定される賛成意見、反対意見をそれぞれ三個挙げ簡単に説明しなさい。
 - ② 各意見を踏まえた上で、自分の提案する方向性について具体的に説明しなさい。
- (2) グリーン・ツーリズムを地域ぐるみで推進しようとする場合、直面する主な課題を三点程度挙げ、それぞれの解決に向けた普及指導員としての支援方策について、具体例をひきながら論述しなさい。(600字程度)

平成１９年度 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【審査課題：流通及び加工】

１．次の用語について、農産物の流通及び加工の視点から簡潔に説明しなさい。（各２００字程度）

- （１）マーケティングにおける四つの P
- （２）フード・マイレージ
- （３）残留農薬
- （４）凍結乾燥
- （５）バイオプリザベーション（Biopreservation）

２．近年、地域の農産物や加工食品を「地域ブランド」として育てていこうとする試みが各地で進められています。あなたの地域での取組事例、あるいは取り組みたい事例を対象として、食品のマーケティング及び流通加工技術上の視点から、当該商品を地域ブランド品として発展させていくにはどのようなことを考えて指導すればよいか、８００字程度で述べなさい。

平成19年度 普及指導員資格試験 審査課題イ 【選択項目：経営管理】

1. 次の用語のうちから四つを選んで、内容を簡潔にそれぞれ200字程度で説明しなさい。

- (1) 農事組合法人
- (2) 農用地利用改善団体
- (3) 純資産
- (4) 流動比率
- (5) 青色申告
- (6) 農業経営基盤強化準備金
- (7) 営農・生活設計
- (8) 非消費支出

2. 次の設問に解答しなさい。(1, 600字以内)

家族経営において、事業主である夫が果樹栽培を担当し、果樹はJAを通じ出荷している。青色事業専従者の妻は、野菜栽培を担当し、妻の名義で直売所に出荷し販売をしている。このような経営において、夫婦間の役割分担、経営管理のあり方について、どのように指導をしたらよいか、あなたの考えを述べなさい。